

2017 年度

生命医科学部・生命医科学研究科

協定大学派遣留学要項

出願期間

留学種別	出願期間
短期	随時
長期	2016年11月4日(金)～11月25日(金)
ダブルディグリー	

*留学を希望する場合は、出願前に京田辺キャンパス教務センターに相談の上、学部生は教務主任と、院生は専攻教務主任と、帰国後の履修計画を立て、進路指導を受けること。

書類提出先・問い合わせ先

京田辺キャンパス教務センター 生命医科学部 成心館1階

開室時間：月～金 9:00-17:00 (11:30-12:30 除く)

Tel: 0774-65-7054


E-mail: jt-semjm@mail.doshisha.ac.jp

● 派遣留学先一覧表	
フランス、ヨーロッパ圏	3～4
● 留学費用、奨学金、海外留学保険、国際交流への協力	5
● 語学能力	
英語、英語以外の言語について	6
CEFR 自己評価の目安	7
● 短期派遣留学生募集要項	
出願から決定まで	8
正式決定後	9
短期派遣先一覧	10
・フランス、イタリア	11～12
・イギリス、スペイン、ドイツ	13
・ベルギー	14
● 長期派遣留学生募集要項	
出願から決定まで	15
正式決定後	16
長期派遣先一覧	17
・フランス、ベルギー	18～19
● ダブルディグリープログラム募集要項	
出願から決定まで	20
正式決定後	21
ダブルディグリー留学先一覧	22
・学部3年次対象-フランス	23～24
・学部4年次対象-フランス	25～26
・学部4年次対象-イタリア	27
・学部4年次対象-ベルギー	28
・博士前期課程対象-スペイン	29
・博士後期課程対象-フランス、イタリア	30
● 書類サンプル	
派遣留学申込書	31
保証人留学同意書	32
在学留学願	33
留学出発・帰国届	34
取得単位認定願	35
派遣留学報告書(様式1-3)	36～38

派遣留学先一覧表

フランス

大 学 名	窓 口 教 員	種 別	学 部		博 士 課 程 (前 期)		博 士 課 程 (後 期)		
			3 年	4 年	1 年	2 年	1 年	2 年	
エコール・セントラル リール,リヨン,パリ, ナント,マルセイユ	松川 真美	短 期	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
		長 期	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
	山口 博司	DD (修士)	✓ 学部 3 年秋~2 年間						
		DD (Ph.D)					✓ 少なくとも 10 ヶ月		
エコール・セントラル ナント	松川 真美 山口 博司	 DD (修士)		✓ 学部 4 年 秋~1 年間					
リール国立化学 高等専門学校 (ENSCL)	小寺 政人	短 期			✓	✓	✓	✓	
		長 期			✓	✓	✓	✓	
		DD (修士)	✓ 学部 3 年秋~2 年間						
パリ市立工業 物理化学大学院大学 (ESPCI)	松川 真美	短 期		✓	✓	✓	✓	✓	
		長 期		✓	✓	✓	✓	✓	
		DD (修士)		✓ 学部 4 年秋~2 年間					
パリ第5大学 ルネ・デカルト 生命基礎医科学部	小寺 政人	短 期	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
		長 期	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
パリ国立 鉱業高等学校	松川 真美	短 期		✓	✓	✓	✓	✓	
		長 期		✓	✓	✓	✓	✓	
ピエール・マリー・ キュリー大学 ポリテック・パリ	松川 真美	短 期			✓	✓	✓	✓	
		長 期			✓	✓	✓	✓	

 : 英語プログラム

ヨーロッパ圏

大 学 名	窓口教員	留学区分	学 部		博 士 課 程 (前 期)		博 士 課 程 (後 期)	
			3 年	4 年	1 年	2 年	1 年	2 年
🇮🇹 イタリア								
ミラノ工科大学	宮本 博之	短期	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	山口 博司	DD (修士)			✓ 学部 4 年秋～2 年間			
		DD (Ph.D)					✓ 少なくとも 1 年半	
🇬🇧 イギリス								
カーディフ大学 (視 覚 光 学 部)	小泉 範子	短期		✓	✓	✓	✓	✓
🇪🇸 スペイン *長期要相談								
マドリード工科大学	宮本 博之	短期			✓	✓	✓	✓
		DD (修士)				✓ 前期 1 年秋～1.5 年間		
🇩🇪 ドイツ								
ハイデルベルク大学 (生 命 科 学 部)	吉川 研一 剣持 貴弘	🇬🇧 短期			✓	✓		
🇧🇪 ベルギー								
モンズ大学	芳賀 博英	短期			✓	✓		
		長期			✓	✓		
		🇬🇧 DD(修士)			✓ 学部 4 年秋～2 年間			

🇬🇧 : 英語プログラム

留学費用

留学先大学の学費は免除される。現地での生活費、寮費、食費、渡航費、保険、ビザ申請等の費用は派遣留学生の負担となる。為替レート変動の可能性などもあるので、留学費用は十分余裕を持って準備すること。同志社大学の学費は、留学期間中も納入が必要。留学中にかかる費用について、事前に保証人等の経済的負担者とよく相談し、了解を得たうえで出願すること。派遣先大学への出願やビザ申請の際に、留学費用があることを証明するために、金融機関の残高証明書などの提出が必要になる場合がある。

奨学金・奨励金

派遣留学候補者は、以下のような様々な奨学金に応募することができる。詳細については、国際課 HP、各種奨学金の HP を参照すること。

派遣留学候補者が出願できる給付制奨学金

- 1) 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（大学院学位取得型）
- 2) 官民協働海外留学支援制度 トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム
- 3) 留学先国・大学の奨学金（フランス政府給費留学生など）
- 4) 同志社大学外国協定派遣留学生に対する奨学金

海外留学保険

派遣留学生は、出発から帰国までの期間をカバーする海外留学保険に、自己負担で加入することが義務付けられている。留学先大学指定の健康保険等がある場合も加入する必要がある。

【最低限加入すべき保険内容】治療・救援：5,000 万円、賠償責任：1 億円

危機管理

留学先大学が所在する国・地域の治安状況によっては、本学が派遣中止または帰国勧告等を決定することがある。これらの事態等が生じた場合は、本学の指示に速やかに従う必要がある。キャンセル費用、帰国費用などは、自己負担となる。出願前に渡航先の安全情報を確認しておくこと。

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

国際交流の活性化への参加・協力

派遣留学候補者・派遣留学生は、本学部の国際交流の活性化に積極的に参加・協力することが求められる。これらの活動は、派遣留学生本人の留学経験の振り返り、ネットワーク形成の機会にもなる。

【活動例】

- 後輩への情報提供
- 生命医科学部・生命医科学研究科の広報への協力：写真の提供、広報誌の記事の執筆
- 留学説明会、ガイダンス等への参加

語学能力

【英語】ダブルディグリー留学及び、ミラノ工科大学への留学で求められる英語力は TOEFL-iBT®79 点以上、またはこれに相当する能力が必要となる。下記の換算表を参考にすること。

試験	スコア目安	証明書の提出について
TOEFL-iBT®	79	インターネット上のスコア確認画面のコピーも提出可能。 表示画面全てを印刷すること。
TOEFL-PBT	550	有効なスコアを持っていて、TOEFL-PBT による出願を希望する場合、 事前に生命医科学部事務室に相談すること。
TOEFL-ITP®	550	本学で受験したスコアのみ提出可能。証明書記載の"Name of Institution" が"Doshisha University"であること。"Name of Institution"が "Doshisha High School"の場合は受付できない。
IELTS	5.5	インターネット上のスコア確認画面のコピーも提出可能。 表示画面全てを印刷すること。
TOEIC®	750	証明書のコピー
英検	準一級	証明書のコピー

【CEFR】

CEFR に準じて外国語能力の査定を行う大学については下記の換算表を参考にし、語学資格の取得に努めること。

フランス語

CEFR	DELF・TCF	仏検
B2 以上	B2 以上	1 級
B1		準 1 級
	B1	2 級
A2		準 2 級
	A2	3 級

ドイツ語

CEFR	ゲーテドイツ語検定試験	独検
B2 以上	Goethe Zertificat B2 以上	1 級
B1		準 1 級
	Goethe Zertificat B1	2 級
A2		3 級
	Start Deutsch	4 級

スペイン語

CEFR	DELE	西検
B2 以上	B2 以上	3 級以上
B1	B1	
A2	A2	4 級

イタリア語

CEFR	CILS	伊検
B2 以上	B2 以上	準 2 級
B1	B1	3 級
A2	A2	4 級

英語

CEFR	TOEFL-iBT®	TOEIC
B2 以上	87-109	740
B1	57-86	520
A2	40-56	400

CEFR*自己評価の目安（簡略版）

		A1	A2	B1	B2	C1	C2
理解 する	聞く力	はっきり、ゆっくりと話しても 聞ければ、聞きなれた語やごく基本的な表現を聞き取れる。	最も頻繁に使われる語彙や表現を理解することができる。	身近な話題について、明瞭で標準的な話し方の会話なら要点を理解することができる。	テレビのニュースや時事問題、標準語の映画ならほとんど理解できる。	特別の努力なしにテレビ番組や映画を理解できる。	母語話者の速いスピードで話されても、どんな種類の話し言葉も難なく理解できる。
	読む力	掲示やポスター、カタログなどの中の良く知っている名前、単語、単純な文を理解できる。	ごく短い簡単なテキストや簡単な短かい個人的な手紙は理解できる。	日常語や、自分の仕事関連のテキストなら理解できる。簡単な私信を理解できる。	現代の問題についての記事や報告が読める。現代文学の散文は読める。	複雑なテキストを理解できる。自分の関連外分野での専門的記事も理解できる。	抽象的で複雑なテキストなど、あらゆる形式で書かれた言葉を容易に読むことができる。
話す	会話力	必要なことや身近な話題についての簡単な質問なら、聞いたり答えたりできる。	短い社交的なやり取りをすることができる。	日常生活に直接関係のあることや個人的な関心事について、準備なしで会話ができる。	身近な話題の議論に積極的に参加し、自分の意見を説明できる。	社会上、仕事上の目的に合った言葉使いができ、自分の考えや意見を正確に表現できる。	いかなる会話や議論でも努力しないで加わることができる。
	表現力	住んでいるところ、また知っている人たちについて簡単な語句や文を使って表現できる。	家族、周囲の人々、居住条件、を簡単な言葉で説明できる。	簡単な方法で語句をつないで、自分の経験や出来事、夢や希望、目標を語ることができる。	興味関心のある話題について、明瞭で詳細な説明ができる。	複雑な話題を、一定の観点を展開しながら、適切な結論でまとめ上げることができる。	論理的な会話で聞き手に重要点を把握させ、記憶にとどめさせることができる。
書く	書く力	お祝いのメッセージなど、短い簡単な言葉を書くことができる。	簡単に短いメモやメッセージ、短い個人的な手紙なら書くことができる。	身近で個人的に関心のある話題を書くことができる。私信や経験や印象を書くことができる。	興味関心のある話題について、明瞭で詳細な説明文を書くことができる。	手紙やエッセイ、レポートで複雑な主題を扱うことができる。	論理的に事情を説明し、複雑な内容の手紙、レポート、記事を書くことができる。

* Common European Framework Reference for language : ヨーロッパ言語共通参照枠



協定大学派遣留学生（短期）


募集要項

同志社大学生命医科学部・生命医科学研究科は、本学の建学の精神である国際主義に基づき、国際交流を推進するため、派遣留学制度を設け、本学部・研究科と学術交流協定のある海外の大学に、毎年学生を派遣しています。2017年度は、下記のとおり学位取得を目的としない短期プログラム（6ヶ月以内）派遣留学生の募集を実施します。








*留学を希望する場合は、出願前に京田辺校地教務センターに相談の上、学部生は教務主任、院生は専攻教務主任と、帰国後の履修計画を立て進路指導を受けること。

出願から決定まで

出 願	随時（留学の半年以上前が望ましい）	
受 付	京田辺キャンパス教務センター	
出 願 書 類	①	派遣留学申込書  本学所定
	②	成績証明書 和文
	③	保証人留学同意書  本学所定
	④	志望理由書 A4自由書式、英文と和文を1通ずつ
	⑤	履歴書 A4自由書式、英文
	⑥	留学先での研究計画書 A4自由書式、英文と和文を1通ずつ *研究計画書作成には予め受入先指導教員と研究分野、課題について打合せが必要である。 *学部在籍時に留学を希望する場合は提出不要。
	⑦	外国語能力を証明する書類 原本またはコピーのいずれも提出可。コピーを提出の場合は、出願時に原本を呈示すること。
選 考 手 順	【願書の提出】 上記①～⑦の出願書類を京田辺キャンパス教務センターへ提出する。	
	【学内選考】面接・書類審査 生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会の下に設置された生命医科学部・生命医科学研究科外国協定大学交換留学生選考委員会が審査を実施し、生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会が、審査結果および出願書類に基づき候補者を選出する。	
	【候補者の推薦】 生命医科学部長・生命医科学研究科長が留学先大学に候補者を推薦する。	
	【留学先大学による選考】 留学先大学が受入の審議、決定を行い、受入決定を受けて本学学長が最終的に在学留学の承諾を行う。	
	【正式決定】 留学先大学からの受け入れ決定通知をもって正式決定	

 : ホームページよりダウンロード可能

正式決定後

留 学 費 用	留学先大学の学費は免除される。 渡航費、寮費、食費、交通費、雑費等は派遣留学生の負担となる。		
学生納付金	留学中は所定の学生納付金を本学に納入すること。		
提 出 書 類	時 期	提 出 書 類	提 出 期 限
	出 発 前	留学先大学願書一式	指定された期日まで
		在学留学願 	派遣留学生に決定次第すみやかに
		留学出発届 	出発日時が確定次第
	留 学 中	派遣留学報告書 様式 1 	到着後 2 週間以内
		派遣留学報告書 様式 2 	学期ごと
		派遣留学報告書 様式 3 	3 ヶ月ごと
	帰 国 後	留学帰国届 	帰国後 2 週間以内
		留学先大学での成績証明書	帰国後すみやかに
		単位取得認定願 	
留学終了報告書 (A4・2000 字程度)		帰国後 2 ヶ月以内	
奨 学 金	同志社大学外国協定大学派遣留学生に対する奨学金、トビタテ！留学 JAPAN 等の奨学金に出願できる場合がある。		
そ の 他	本制度による留学を希望する学生には「学部学則」・「大学院学則」、「学部一般内」・「大学院一般内規」を適用し、「同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規」「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」を準用する。		

学部3年次以上 フランス

- École Centrale de Lille (エコール・セントラル・リール)
- École Centrale de Lyon (エコール・セントラル・リヨン)
- École Centrale de Marseille (エコール・セントラル・マルセイユ)
- École Centrale de Nantes (エコール・セントラル・ナント)
- École Centrale de Paris (エコール・セントラル・パリ)
- Université Paris Descartes (Paris 5) (パリ第5大学 ルネ・デカルト -生命基礎医科学部-)

学部4年次以上 フランス

- École Nationale Supérieure des Mines de Paris (パリ国立鉱業高等学校)
- École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (ESPCI-ParisTech) (パリ市立工業物理・化学高等専門大学院大学)

博士前期課程以上 フランス

- École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) (リール国立化学高等専門学校)
- Polytech Paris-UPMC Université Pierre et Marie Curie (ピエール・マリー・キュリー大学ポリテック・パリ)

学部3年次以上 イタリア

- Politecnico di Milano (ミラノ工科大学)

学部4年次以上 イギリス

- School of Optometry and Vision Sciences Cardiff University (カーディフ大学<視覚光学部>)

博士前期課程以上 スペイン

- Universidad Politécnica de Madrid (マドリッド工科大学)

博士前期課程 ドイツ

- Faculty of Biosciences of Heidelberg University (ルプレヒト・カール大学ハイデルベルク<生命科学部>)

博士前期課程以上 ベルギー

- Université de Mons (モンス大学)

学部 3 年次以上 フランス

	École Centrale de Lille エコール・セントラル・リール
	École Centrale de Lyon エコール・セントラル・リヨン
	École Centrale de Paris エコール・セントラル・パリ
	École Centrale de Nantes エコール・セントラル・ナント
	École Centrale de Marseille エコール・セントラル・マルセイユ
	Université Paris Descartes (Paris 5) パリ第 5 大学 - ルネ・デカルト<生命基礎医科学部>
留学期間	半年未満。留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	若干名
出願資格	2017 年 4 月時点で、①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部 3 年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017 年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	出願資格①：学部科目「フランス語入門Ⅰ・Ⅱ」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。 出願資格②③：フランス語能力が要求されるが研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	面接・書類審査

学部 4 年次以上対象 フランス

	École Nationale Supérieure des Mines de Paris パリ国立鉱業高等学校
	École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (ESPCI-ParisTech) パリ市立工業物理・化学高等専門大学院大学
留学期間	半年未満。留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	若干名
出願資格	2017 年 4 月時点で、①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部 4 年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017 年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	出願資格①：学部科目「フランス語入門Ⅰ・Ⅱ」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。 出願資格②③：フランス語能力が要求されるが研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	面接・書類審査

博士前期課程以上対象 フランス

École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) リール国立化学高等専門学校	
Polytech Paris-UPMC Université Pierre et Marie Curie ピエール・マリー・キュリー大学 ポリテック・パリ	
留学期間	半年未満。留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	若干名
出願資格	2017年4月時点で、①②のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む） ② 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得のためには高いフランス語能力が要求されるが、研究実習に主眼を置く場合は十分な英語力があればよい。
学内選考	面接・書類審査

学部3年次以上対象 イタリア

Politecnico di Milano ミラノ工科大学	
留学期間	半年未満（原則として3ヶ月~6ヶ月） 留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	若干名
出願資格	2017年4月時点で、①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部3年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	TOEFL-iBT® 79点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 イタリア語能力があればなおよい。
学内選考	面接・書類審査

学部4年次以上対象 イギリス

School of Optometry and Vision Sciences Cardiff University (カーディフ大学<視覚光学部>)	
留学期間	1～6ヶ月程度。留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	若干名
出願資格	出願前に大学院専攻教務主任および指導教員に相談すること。希望研究課題が、留学先の研究内容と一致しており、留学先における指導教員が内定していることが必要。 2017年4月時点で、①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部4年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	研究実習に十分な英語能力を有すること。
学内選考	面接・書類審査

博士前期課程以上対象 スペイン

Universidad Politécnica de Madrid マドリッド工科大学	
留学期間	原則として、3～6ヶ月間。 長期：留学先大学と本学の承認を得て、6ヶ月以上の留学が認められる場合もある。
募集人数	若干名
出願資格	2017年4月時点で①②のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む） ② 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得のためには高いスペイン語能力が要求されるが、研究実習に主眼を置く場合は、十分な英語能力があればよい。
学内選考	面接・書類審査

博士前期課程以上対象 ドイツ

Faculty of Biosciences of Heidelberg University ルプレヒト・カール大学ハイデルベルク（ハイデルベルク大学）生命科学部	
留学期間	原則として、1セメスター
募集人数	2名以内
出願資格	2017年4月時点で、以下に在籍する者 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得および、研究実習に十分な英語能力が必要となる。
学内選考	面接・書類審査

博士前期課程対象 **ベルギー**

Université de Mons モンス大学	
留学期間	半年未満。（原則として3ヶ月~6ヶ月）留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	2名
出願資格	2017年4月時点で、以下に在籍する者 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得のためには高いフランス語能力が要求されるが、研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	面接・書類審査

協定大学派遣留学生（長期）


募集要項

同志社大学生命医科学部・生命医科学研究科は、本学の建学の精神である国際主義に基づき、国際交流を推進するため、派遣留学制度を設け、本学部・研究科と学術交流協定のある海外の大学に、毎年学生を派遣しています。2017年度は、下記のとおり学位取得を目的としない長期プログラム（6ヶ月～1年）派遣留学生の募集を実施します。








*留学を希望する場合は、出願前に京田辺校地教務センターに相談の上、学部生は教務主任、院生は専攻教務主任と、帰国後の履修計画を立て進路指導を受けること。

出願から決定まで

出願	2016年11月4日(金) ～ 11月25日(金)		
受付	京田辺キャンパス教務センター		
出願書類	①	派遣留学申込書 	本学所定
	②	成績証明書	和文
	③	保証人留学同意書 	本学所定
	④	志望理由書	A4自由書式、英文と和文を1通ずつ
	⑤	履歴書	A4自由書式、英文
	⑥	留学先での研究計画書	A4自由書式、英文と和文を1通ずつ *研究計画書作成には予め受入先指導教員と研究分野、課題について打合せが必要である。 *学部在籍時に留学を希望する場合は提出不要。
	⑦	外国語能力を証明する書類	原本またはコピーのいずれも提出可。コピーを提出の場合は、出願時に原本を呈示すること。
選考手順	【願書の提出】 上記①～⑦の出願書類を京田辺キャンパス教務センターへ提出する。		
	【学内選考】2017年1月中旬 総合面接 生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会の下に設置された生命医科学部・生命医科学研究科外国協定大学交換留学生選考委員会が審査を実施し、生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会が、審査結果および出願書類に基づき候補者を選出する。		
	【候補者の推薦】2017年2月中旬 生命医科学部長・生命医科学研究科長が留学先大学に候補者を推薦する。		
	【留学先大学による選考】 留学先大学が受入の審議、決定を行い、受入決定を受けて本学学長が最終的に在学留学の承諾を行う。		
	【正式決定】2017年3月中旬予定 留学先大学からの受け入れ決定通知をもって正式決定		

 : ホームページよりダウンロード可能

正式決定後

留 学 費 用	留学先大学の学費は免除される。 渡航費、寮費、食費、交通費、雑費等は派遣留学生の負担となる。		
学生納付金	留学中は所定の学生納付金を本学に納入すること。		
単 位 認 定	留学先での取得単位については学部・大学院の各規則に基づき、下記範囲で認定を願い出ることができる。学部：60 単位以内、研究科：10 単位以内		
提 出 書 類	提 出	提 出 書 類	提 出 期 限
	出 発 前	留学先大学願書一式	指定された期日まで
		在学留学願 	派遣留学生に決定次第すみやかに
		留学出発届 	出発日時が確定次第
	留 学 中	派遣留学報告書 様式 1 	到着後 2 週間以内
		派遣留学報告書 様式 2 	学期ごと
		派遣留学報告書 様式 3 	3 ヶ月ごと
	帰 国 後	留学帰国届 	帰国後 2 週間以内
		留学先大学での成績証明書	帰国後すみやかに
		単位取得認定願 	
留学終了報告書 (A4・2000 字程度)		帰国後 2 ヶ月以内	
奨 学 金	同志社大学外国協定大学派遣留学生に対する奨学金、日本学生機構留学生交流支援制度 (大学院学位取得型)、トビタテ！留学 JAPAN、フランス政府給費留学生等の奨学金に出願できる場合がある。		
語 学 試 験	大学院在籍時に 1 年間の留学を希望する場合、出発までに生命医科学研究科在学学生語学試験に合格していること。		
そ の 他	本制度による留学を希望する学生には「学部学則」・「大学院学則」、「学部一般内」・「大学院一般内規」を適用し、「同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規」・「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」を準用する。		

学部 3 年次以上 フランス

- École Centrale de Lille (エコール・セントラル・リール)
- École Centrale de Lyon (エコール・セントラル・リヨン)
- École Centrale de Marseille (エコール・セントラル・マルセイユ)
- École Centrale de Nantes (エコール・セントラル・ナント)
- École Centrale de Paris (エコール・セントラル・パリ)
- Université Paris Descartes (Paris 5) (パリ第 5 大学 ルネ・デカルト -生命基礎医科学部-)

学部 4 年次以上 フランス

- École Nationale Supérieure des Mines de Paris (パリ国立鉱業高等学校)
- École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (ESPCI-ParisTech) (パリ市立工業物理・化学高等専門大学院大学)

博士前期課程以上 フランス

- École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) (リール国立化学高等専門学校)
- Polytech Paris-UPMC Université Pierre et Marie Curie
(ピエール・マリー・キュリー大学ポリテック・パリ)

博士前期課程 ベルギー

- Université de Mons (モンス大学)

学部 3 年次以上対象 フランス

<p>École Centrale de Lille エコール・セントラル・リール</p> <p>École Centrale de Lyon エコール・セントラル・リヨン</p> <p>École Centrale de Paris エコール・セントラル・パリ</p> <p>École Centrale de Nantes エコール・セントラル・ナント</p> <p>École Centrale de Marseille エコール・セントラル・マルセイユ</p> <p>Université Paris Descartes (Paris 5)</p> <p>パリ第 5 大学・ルネ・デカルト<生命基礎医科学部></p>	
留学期間	原則として、1 年。 留学先大学と本学の承認を得て、1 学期間の留学が認められることもある。
募集人数	各大学 2 名以内
出願資格	2017 年 4 月時点で①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部 3 年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017 年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	出願資格①：学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。 出願資格②③：フランス語能力が要求されるが研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	総合面接

学部 4 年次以上対象 フランス

<p>École Nationale Supérieure des Mines de Paris</p> <p>パリ国立鉱業高等学校</p> <p>École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (ESPCI-ParisTech)</p> <p>パリ市立工業物理・化学高等専門大学院大学</p>	
留学期間	原則として、1 年。 留学先大学と本学の承認を得て、1 学期間の留学が認められることもある。
募集人数	各大学 2 名以内
出願資格	2017 年 4 月時点で、①②③のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学部 4 年次以上 ② 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017 年度入学予定者を含む） ③ 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	出願資格①：学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。 出願資格②③：フランス語能力が要求されるが研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	総合面接

博士前期課程以上対象 フランス

École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) リール国立化学高等専門学校	
Polytech Paris-UPMC Université Pierre et Marie Curie ピエール・マリー・キュリー大学 ポリテック・パリ	
留学期間	原則として、1年。 留学先大学と本学の承認を得て、1学期間の留学が認められることもある。
募集人数	各大学2名以内
出願資格	2017年4月時点で、①②のいずれかに在籍する者 ① 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む） ② 生命医科学研究科博士課程（後期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得のためには高いフランス語能力が要求されるが、研究実習に主眼を置く場合は十分な英語力があればよい。
学内選考	総合面接

博士前期課程対象 ベルギー

Université de Mons モンス大学	
留学期間	原則として、半年から1年。留学先大学と本学の承認のもと決定される。
募集人数	2名
出願資格	2017年4月時点で、以下に在籍する者 生命医科学研究科博士課程（前期課程）（2017年度入学予定者を含む）
外国語能力	単位取得のためには高いフランス語能力が要求されるが、研究実習に主眼を置く場合は十分な英語能力があればよい。
学内選考	総合面接



協定大学派遣留学生


ダブルディグリープログラム募集要項

同志社大学生命医科学部・生命医科学研究科は、本学の建学の精神である国際主義に基づき、国際交流を推進するため、派遣留学制度を設け、本学部・研究科と学術交流協定のある海外の大学に、毎年学生を派遣しています。2017年度は、下記のとおりダブルディグリープログラム派遣留学生の募集を実施します。








*留学を希望する場合は、出願前に京田辺校地教務センターに相談の上、学部生は教務主任、院生は専攻教務主任と、帰国後の履修計画を立て進路指導を受けること。

出願から決定まで

出 願	2016年11月4日(金) ～ 11月25日(金)	
受 付	京田辺キャンパス教務センター	
出 願 書 類	①	派遣留学申込書  本学所定
	②	成績証明書 和文
	③	保証人留学同意書  本学所定
	④	志望理由書 A4自由書式、英文と和文を1通ずつ
	⑤	履歴書 A4自由書式、英文
	⑥	留学先での研究計画書 A4自由書式、英文と和文を1通ずつ *研究計画書作成には予め受入先指導教員と研究分野、課題について打合せが必要である。 *学部在籍時に留学を希望する場合は提出不要。
	⑦	外国語能力を証明する書類 原本またはコピーのいずれも提出可。コピーを提出の場合は、出願時に原本を呈示すること。
選 考 手 順	【願書の提出】 上記①～⑦の出願書類を京田辺キャンパス教務センターへ提出する。	
	【学内選考】2017年1月中旬 語学能力試験・総合面接 生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会の下に設置された生命医科学部・生命医科学研究科外国協定大学交換留学生選考委員会が審査を実施し、生命医科学部教授会・生命医科学研究科委員会が、審査結果および出願書類に基づき候補者を選出する。	
	【候補者の推薦】2017年2月中旬 生命医科学部長・生命医科学研究科長が留学先大学に候補者を推薦する。	
	【留学先大学による選考】2017年2月中旬～3月初旬 留学先大学が受入の審議、決定を行い、受入決定を受けて本学学長が最終的に在学留学の承諾を行う。	
	【正式決定】2017年3月中旬予定 留学先大学からの受け入れ決定通知をもって正式決定	

 : ホームページよりダウンロード可能

正式決定後

留 学 費 用	留学先大学の学費は免除される。 渡航費、寮費、食費、交通費、雑費等は派遣留学生の負担となる。		
学生納付金	留学中は所定の学生納付金を本学に納入すること。		
単 位 認 定	留学先での取得単位については学部・大学院の各規則に基づき、下記範囲で認定を願い出ることができる。学部：60 単位以内、研究科：10 単位以内		
提 出 書 類	時 期	提 出 書 類	提 出 期 限
	出 発 前	留学先大学願書一式	指定された期日まで
		在学留学願 	派遣留学生に決定次第すみやかに
		留学出発届 	出発日時が確定次第
	留 学 中	派遣留学報告書 様式 1 	到着後 2 週間以内
		派遣留学報告書 様式 2 	学期ごと
		派遣留学報告書 様式 3 	3 ヶ月ごと
	帰 国 後	留学帰国届 	帰国後 2 週間以内
		留学先大学での成績証明書	帰国後すみやかに
		単位取得認定願 	
留学終了報告書 (A4・2000 字程度)		帰国後 2 ヶ月以内	
奨 学 金	同志社大学外国協定大学派遣留学生に対する奨学金、日本学生機構留学生交流支援制度 (大学院学位取得型)、トビタテ！留学 JAPAN、フランス政府給費留学生等の奨励金に出願できる場合がある。		
語 学 試 験	大学院在学時に 1 年間の留学を希望する場合、出発までに生命医科学研究科在学学生語学試験に合格していること。		
そ の 他	本制度による留学を希望する学生には「学部学則」「大学院学則」「学部一般内」「大学院一般内規」を適用し「同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規」「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」を準用する。ダブルディグリープログラムの場合、留学先大学の審査に合格することが学位授与の要件となる。従って、留学することにより、留学先大学の学位が必ずしも授与されるとは限らない。		

学部 3 年次以上対象 フランス

- École Centrale de Lille (エコール・セントラル・リール)
- École Centrale de Lyon (エコール・セントラル・リヨン)
- École Centrale de Marseille (エコール・セントラル・マルセイユ)
- École Centrale de Nantes (エコール・セントラル・ナント)
- École Centrale de Paris (エコール・セントラル・パリ)
- École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) (リール国立化学高等専門学校)

学部 4 年次以上対象 フランス

- École Centrale de Nantes (エコール・セントラル・ナント)
- École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris (ESPCI-ParisTech)
(パリ市立工業物理化学大学院大学)

学部 4 年次以上対象 ベルギー

- Université de Mons (モンス大学)

学部 4 年次以上対象 イタリア

- Politecnico di Milano (ミラノ工科大学)

博士前期課程対象 スペイン

- Universidad Politécnica de Madrid (マドリッド工科大学)

博士後期課程対象 フランス

- École Centrale de Lille (エコール・セントラル・リール)
- École Centrale de Lyon (エコール・セントラル・リヨン)
- École Centrale de Marseille (エコール・セントラル・マルセイユ)
- École Centrale de Nantes (エコール・セントラル・ナント)
- École Centrale de Paris (エコール・セントラル・パリ)

博士後期課程対象 イタリア

- Politecnico di Milano (ミラノ工科大学)


学部 3 年次以上対象 フランス

	École Centrale de Lille エコール・セントラル・リール
	École Centrale de Lyon エコール・セントラル・リヨン
	École Centrale de Paris エコール・セントラル・パリ
	École Centrale de Nantes エコール・セントラル・ナント
	École Centrale de Marseille エコール・セントラル・マルセイユ
留学期間	学部生 3 年次秋より 2 年間
募集人数	各大学 2 名以内
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で生命医科学部 3 年次に在籍する者。 出願時点（履修期間 1.5 年）で 66 単位以上を修得し、累積 GPA2.8 以上とする。 2013 年度以前生については、累積 GPA2.8 以上として、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。
外国語能力	学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。
学内選考	フランス語能力試験（筆記・口頭試問）・総合面接
取得学位	同志社大学：学士号（工学／理学）＋ 修士号（工学／理学） エコール・セントラル：Diplôme d'ingénieur（工学修士相当技師国家資格）
備考	<p>本学部 1・2 年次のカリキュラムを修了後、3 年次 9 月よりエコール・セントラル（EC）にて 2 年間（1・2 年次）のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、EC から Diplôme d'ingénieur が授与される。</p> <p>*Diplôme d'ingénieur とは、EU 規格の Master（修士号）に相当するものであり、この資格を有する者は特別に Ingénieur diplômé と呼ばれ、工学全般の知識をもつ general engineer として扱われ、将来はマネージャーとしての活躍も期待される。</p> <p>学内選考合格者は、2017 年 3 月頃実施予定の EC による面接を受け、合否および受入先が決定する。ただし、EC フランス 5 校のうち、いずれに派遣されるかは EC が決定する。EC による面接の会場は同志社大学を予定。ただし、慶応義塾大学となる場合もある。面接会場への交通費は学生の自己負担となる。</p> <p>派遣留学生在がフランス（ヴィッシー）でのフランス語夏期集中講座（入学前約 1 ヶ月間）を受講する場合、受講料は自己負担となる。</p> <p>希望者には T.I.M.E.Label Certificate が授与される可能性がある。</p>

学部 3 年次以上対象 フランス

École Nationale Supérieure de Chimie de Lille (ENSCL) リール国立化学高等専門学校	
留学期間	学部生 3 年次秋より 2 年間
募集人数	若干名
出願資格	<p>2017 年 4 月時点で生命医科学部 3 年次に在籍する者。</p> <p>出願時点（履修期間 1.5 年）で 66 単位以上を修得し、累積 GPA2.8 以上とする。</p> <p>2013 年度以前生については、累積 GPA2.8 以上として、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。</p>
外国語能力	学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。
学内選考	フランス語能力試験（筆記・口頭試問）・総合面接
学位取得	同志社大学：学士号（工学／理学）＋ 修士号（工学／理学） ENSCL：Diplôme d'ingénieur（工学修士相当技師国家資格）
備考	<p>本学部 1・2 年次のカリキュラムを修了後、3 年次秋学期より ENSCL にて 2 年間のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、ENSCL から Diplôme d'ingénieur が授与される。</p> <p>*Diplôme d'ingénieur とは、EU 規格の Master（修士号）に相当するものであり、この資格を有する者は特別に Ingénieur diplômé と呼ばれ、工学全般の知識をもつ general engineer として扱われ、将来はマネージャーとしての活躍も期待される。</p> <p>派遣留学生にはフランスでのフランス語夏期集中講座（入学前約 1～2 ヶ月間）を受講することを推奨しており、受講料は自己負担となる。</p>

学部 4 年次以上対象 フランス

École Centrale de Nantes エコール・セントラル・ナント	
留学期間	学部生 4 年次秋より 1 年間
募集人数	若干名
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で生命医科学部 4 年次に在籍する者。 出願時点（履修期間 2.5 年）で累積 GPA2.8 以上として、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。
プログラム	 英語プログラム
外国語能力	TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 フランス語の能力があればなおよい。
学内選考	英語能力試験（口頭試問）・総合面接 ※筆記試験を行う場合がある
取得学位	同志社大学：学士号（工学／理学）+ 修士号（工学／理学） エコール・セントラル・ナント：修士（工学）
備考	本学部 1・2・3 年次のカリキュラムを修了後、4 年次秋学期よりエコール・セントラル・ナント校における留学生を対象とした修士コース（英語によるプログラム）にて 1 年間のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、エコール・セントラル・ナントからも修士号が授与される。 派遣留学生がフランス（ヴィッシー）でのフランス語夏期集中講座（入学前約 1 ヶ月間）を受講する場合、受講料は自己負担となる。

学部 4 年次以上対象 フランス

École Supérieure de Physique et de Chimie Industrielles de la Ville de Paris – ESPCI-ParisTech パリ市立工業物理・化学高等専門大学院大学	
留学期間	学部生 4 年次秋より約 2 年間
募集人数	若干名
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で生命医科学部 4 年次に在籍する者。 出願時点（履修期間 2.5 年）で累積 GPA2.8 以上とし、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。
外国語能力	学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。
学内選考	フランス語能力試験（筆記・口頭試問）・総合面接
取得学位	同志社大学：学士号（工学／理学）＋ 修士号（工学／理学） ESPCI-Paris Tech：Diplôme d'ingénieur（工学修士相当技師国家資格）
備考	<p>本学部 1・2・3 年次のカリキュラムを修了後、4 年次 9 月または 10 月より ESPCI-ParisTech にて 2 年間のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、ESPCI-ParisTech から Diplôme d'ingénieur が授与される。</p> <p>*Diplôme d'Ingénieur とは、EU 規格の Master（修士号）に相当するものであり、この資格を有する者は特別に Ingénieur diplômé と呼ばれ、工学全般の知識をもつ general engineer として扱われ、将来はマネージャーとしての活躍も期待される。</p> <p>派遣留学生にはフランスでのフランス語夏期集中講座（入学前約 1～2 ヶ月間）を受講することを推奨しており、受講料は自己負担となる。</p>

学部 4 年次以上対象 イタリア

Politecnico di Milano ミラノ工科大学	
留学期間	学部生 4 年次秋より 2 年間
募集人数	若干名
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で、生命医科学部 4 年次に在籍する者。 出願時点（履修期間 2.5 年）で累積 GPA2.8 以上とし、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。
外国語能力	TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 イタリア語能力があればなおよい。
学内選考	英語能力試験（口頭試問）・総合面接 ※筆記試験を行う場合がある
取得学位	同志社大学：学士号（工学／理学）＋ 修士号（工学／理学） ミラノ工科大学：修士号（工学）Laurea Magistrale
備考	本学部 1・2・3 年次のカリキュラムを修了後、4 年次秋学期よりミラノ工科大学にて 2 年間のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、ミラノ工科大学からも EU 規格の修士号（Laurea Magistrale）が授与される。 派遣留学生にはイタリアでのイタリア語夏期集中講座（入学前約 1 ヶ月間）を受講することを推奨しており、受講料は自己負担となる。 希望者には T.I.M.E.Label Certificate が授与される可能性がある。

学部 4 年次以上対象 ベルギー

Université de Mons モンス大学		
留学期間	学部生 4 年次秋より 2 年間	
募集人数	若干名	
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で、生命医科学部 4 年次に在籍する者。 出願時点（履修期間 2.5 年）で累積 GPA2.8 以上とし、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。	
プログラム	 フランス語プログラム	
	 英語プログラム（下記 2 分野） プログラムに変更が生じる可能性があるため、出願前に確認すること。	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 1. Multimedia and Telecommunications キーワード: 信号処理、デジタル電子工学、無線通信、マルチメディアネットワーク、拡張現実感、IoT、画像処理とパターン認識、先端通信工学、光通信工学、ビジュアルプログラミング、セキュリティシステム、組み込みシステム、デジアナ混合回路 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 2. Signals, Systems, and Bioengineering キーワード: 信号処理、パワーエレクトロニクス、計測工学、最適制御、ロボティクス、画像処理とパターン認識、制御工学、センサ工学、医用画像処理、生体信号処理 </td> </tr> </table>	1. Multimedia and Telecommunications キーワード: 信号処理、デジタル電子工学、無線通信、マルチメディアネットワーク、拡張現実感、IoT、画像処理とパターン認識、先端通信工学、光通信工学、ビジュアルプログラミング、セキュリティシステム、組み込みシステム、デジアナ混合回路
1. Multimedia and Telecommunications キーワード: 信号処理、デジタル電子工学、無線通信、マルチメディアネットワーク、拡張現実感、IoT、画像処理とパターン認識、先端通信工学、光通信工学、ビジュアルプログラミング、セキュリティシステム、組み込みシステム、デジアナ混合回路	2. Signals, Systems, and Bioengineering キーワード: 信号処理、パワーエレクトロニクス、計測工学、最適制御、ロボティクス、画像処理とパターン認識、制御工学、センサ工学、医用画像処理、生体信号処理	
外国語能力	TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 フランス語で実施されるプログラムに参加する場合は学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済。英語にて実施されるプログラムに参加する場合もフランス語能力を有することが望ましい。	
学内選考	英語能力試験（口頭試問）・総合面接 ※筆記試験を行う場合がある	
取得学位	同志社大学：学士号（工学／理学）+ 修士号（工学／理学） モンス大学：修士号（工学）Diplôme d'ingénieur Civil	
備考	本学部 1・2・3 年次のカリキュラムを修了後、4 年次秋学期よりモンス大学にて 2 年間のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することで、モンス大学からも Diplôme d'ingénieur Civil が授与される。 派遣留学生はモンス大学留学中に無料のフランス語クラスに参加することができる。 希望者には T.I.M.E.Label Certificate が授与される可能性がある。	

博士前期課程対象 スペイン

Universidad Politécnica de Madrid マドリード工科大学	
留学期間	博士課程（前期課程）1年次秋より1.5年間
募集人数	若干名
出願資格	<p>原則として、2017年4月時点で、生命医科学研究科博士課程（前期課程）に在籍する者。 （2017年度入学予定者を含む）</p> <p>出願時点（履修期間3.5年）で累積GPA2.8以上とし、取得単位数については教務主任との面談を踏まえ、個別に決定する。</p>
外国語能力	<p>TOEFL-iBT® 79点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 スペイン語の能力があればなおよい。</p>
学内選考	英語能力試験（口頭試問）・総合面接 ※筆記試験を行う場合がある
取得学位	<p>同志社大学：修士号（工学／理学）</p> <p>マドリード工科大学：修士号 ※Master en Ingeniería Industrial 等（備考参照）</p>
備考	<p>マドリード工科大学にて1年半のカリキュラムを修了、その後本学大学院で学び、修士号を取得することでマドリード工科大学からも修士号が授与される。</p> <p>以下の修士課程から1つ選択することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Máster en Ingeniería Industrial（生産工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería Acústica en la Industriay el Transporte（音響工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería Ambiental（環境工学） ・ Máster Universitario en Automática y Robótica（オートメーションとロボット工学） ・ Máster Universitario en Ciencia y Tecnología Nuclear（原子力科学技術） ・ Máster Universitario en Economía y Gestión de la Innovación （経済学と技術経営管理工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería Eléctrica（電気工学） ・ Master on Industrial Electronics（電子工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería de la Energía（エネルギー工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería Mecánica（機械工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería de Organización（経営工学） ・ Máster Universitario en Ingeniería Química（化学工業） ・ Máster Universitario en Ingeniería Sísmica: Dinámica de Suelos y Estructuras （耐震工学）・ Máster Universitario en Tecnología Láser（レーザー工学） <p>派遣留学生にはスペインでのスペイン語夏期集中講座（入学前約1ヶ月間）を受講することを推奨しており、受講料は自己負担となる。</p> <p>希望者には T.I.M.E.Label Certificate が授与される可能性がある。</p>

博士後期課程対象 フランス

	École Centrale de Lille エコール・セントラル・リール
	École Centrale de Lyon エコール・セントラル・リヨン
	École Centrale de Paris エコール・セントラル・パリ
	École Centrale de Nantes エコール・セントラル・ナント
	École Centrale de Marseille エコール・セントラル・マルセイユ
留学期間	2 少なくとも 10 ヶ月以上
募集人数	若干名
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で生命医科学研究科博士課程（後期課程）に在籍する者。 （2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	学部科目「フランス語入門 I・II」を少なくとも履修済、またはこれに相当する能力を有すること。TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。
学内選考	フランス語能力試験（筆記・口頭試問）・総合面接
取得学位	同志社大学：博士号（工学／理学） エコール・セントラル：博士号（Ph.D.）
備考	EC 留学先大学にて少なくとも 10 ヶ月間の研究を行い、その後本学で博士号を取得することで EC 留学先大学からも EU 規格の博士号（Ph.D.）が授与される。

博士後期課程対象 イタリア

	Politecnico di Milano ミラノ工科大学
留学期間	少なくとも 1 年半以上
募集人数	若干名
出願資格	原則として、2017 年 4 月時点で生命医科学研究科博士課程（後期課程）に在籍する者。 （2017 年度入学予定者を含む）
外国語能力	TOEFL-iBT® 79 点以上、またはこれに相当する能力を有すること。 イタリア語能力があればなおよい。
学内選考	英語能力試験（口頭試問）・総合面接 ※筆記試験を行う場合がある
取得学位	同志社大学：博士号（工学／理学） ミラノ工科大学：博士号（Dottorato di ricerca in Ingegneria）
備考	ミラノ工科大学で少なくとも 1 年半の期間共同研究を行い、その後本学で博士号を取得することでミラノ工科大学からも EU 規格の博士号（Dottorato di ricerca in Ingegneria）が授与される。

派遣留学申込書

年 月 日

同志社大学長 様

◆出願者

所 属	生命医科学部	学科	学生 ID
	生命医科学研究科	専攻	
氏 名			
住 所	〒		
電 話 番 号	携帯： 自宅：		
E - m a i l			
備 考			

◆留学希望大学

大 学 名	
	エコール・セントラル希望の場合、希望校順に番号を付けてください。 () リール校 () リヨン校 () マルセイユ校 () ナント校 () パリ校 ※但し、いずれに派遣されるかは面接後エコール・セントラルにより決定される。
プ ロ グ ラ ム	短期派遣留学 ・ 長期派遣留学 ・ ダブルディグリー留学
留 学 期 間	年 月 日～ 年 月 日 (ヶ月) 予定

※プログラムはいずれかを丸で囲むこと。

私は所定の留学報告書等を生命医科学部・生命医科学研究科の留学希望者に開示することに同意し、国際交流の活発化に積極的に参加・協力します。

サイン (自署) : _____

保証人留学同意書

年 月 日

同志社大学長 様

私（保証人）は、以下の出願者が生命医科学部・生命医科学研究科外国協定大学派遣留学生制度により、以下の出願希望プログラムにより留学することに同意し、留学中に起こりうるすべての問題について、一切の責任を負います。また、留学中の事故や損害について、同志社大学に対し、一切の補償を請求いたしません。

◆保証人

保証人氏名	⑩	出願者との関係
電話番号		
保証人住所	〒	

◆出願者

所属	生命医科学部	学科	学生 ID
	生命医科学研究科	専攻	
氏名			

◆留学希望大学

大学名	
プログラム	短期派遣留学 ・ 長期派遣留学 ・ ダブルディグリー留学
留学期間	年 月 日～ 年 月 日（ ヶ月）予定

※プログラムはいずれかを丸で囲むこと。

※留学期間については、長期、短期派遣留学希望者のみ希望を記入すること。

在学留学願

No.

同志社大学長 様

年 月 日

学研究科
学部

専攻 前期 (修) 後期
学科

学生 ID :

氏名 :

印

私は次のとおり在学留学を希望しますので入学許可書を添えて願い出ます。

(1) 留学の目的および留学先大学での履修計画

--

(2) 留学先大学

大学名		所在地	
-----	--	-----	--

(3) 留学期間

年 月 日 ~	年 月 日
---------	-------

(4) 留学先大学での身分

学部正規学生 ・ 大学院正規学生 ・ 学部聴講生 ・ 大学院聴講生 その他 ()
--

(5) 在学留学の種類

派遣留学	私費留学	学外奨学金受給 : 有 ・ 無 (奨学金名)
------	------	----------------------------

第一保証人 (父母)	住所 〒
	TEL : () - 氏名 : 印

以下は記入しないこと。

部長		教務主任		事務長		係長		係	
----	--	------	--	-----	--	----	--	---	--

学籍原簿		異動簿		電算入力		通知書		登録カード	
------	--	-----	--	------	--	-----	--	-------	--

年 月 日 受付	年 月 日 決裁
----------	----------

留学出発・帰国届

No.

同志社大学長 様

年 月 日

学研究科
学部

専攻 前期 (修) 後期
学科

学生 ID :

氏名 :

印

出発・帰国	年 月 日 空港名 : 時 分 出発・到着
留学期間	年 月 日 ~ 年 月 日
留学先大学	
外国における連絡先 (出発届の場合のみ)	電話 : E-mail: 住所 : 未定の場合および変更した場合は、あらためて学部・研究科事務室まで届けること。

以下は記入しないこと。

部長		教務主任		事務長		係長		係	
----	--	------	--	-----	--	----	--	---	--

電算入力		学生証発行		科目登録		単位認定	
------	--	-------	--	------	--	------	--

年 月 日 受付	年 月 日 決裁
----------	----------

取得単位認定願

No.

同志社大学長 様

年 月 日

学研究科
学部

専攻 前期 (修) 後期
学科

学生 ID :

氏名 :

印

留学先履修科目名	単位	成績	本学認定希望科目	単位		認定の可否
			科目コード			

以下は記入しないこと。

部長		教務主任		事務長		係長		係	
----	--	------	--	-----	--	----	--	---	--

電算入力		学生証発行		科目登録		単位認定	
------	--	-------	--	------	--	------	--

年 月 日 受付	年 月 日 決裁
----------	----------

派遣留学報告書 (到着後 2 週間以内)

※留学プログラム開始後 2 週間以内にご提出ください。

記入日： 年 月 日

所属：	学部・研究科	学科・専攻
派遣先大学名：		
学生 ID：	氏名：	
日本出発日：	年 月 日	
現地到着日：	年 月 日	
オリエンテーション／研修の開始日 (参加必須場合のみ)：	年 月 日	
授業開始日：	年 月 日	
帰国予定日：	年 月 日	
※OSSMA への個人情報・旅程の登録は済んでいますか？ はい ・ いいえ		
住所： Tel： Fax： E-mail：	部屋の見取り図 (または次項へ写真添付)	
	寮費 (家賃) (光熱水費)	
	大学までの経路 (通学方法・所要時間・経費等)	
近況・その他 (オリエンテーション等) について報告してください。		

派遣留学報告書（講義期間中）

※各学期が始まってから1ヶ月以内に提出してください。(学期ごとに提出)

記入日： 年 月 日

所属：	学部・研究科	学科・専攻
派遣先大学名：		
学生 ID：	氏名：	
現在の学期： 第	semester / quarter / trimester	
授業開始日：	年	月 日
授業終了日：	年	月 日
試験終了日：	年	月 日
週間スケジュール(時間割) ※各曜日の履修科目名・時間等を記入してください。		
月		
火		
水		
木		
金		
土		
日		

派遣留学報告書 (3ヶ月ごとに送付)

※3ヶ月ごとに提出してください。自由書式。

記入日： 年 月 日

所属：	学部・研究科	学科・専攻
派遣先大学名：		
学生 ID：	氏名：	

現在の学習状況、その他について以下に 2000 字程度で報告してください。